

# 公共建築物における木材の利用の取組に関する事例集 (令和2年版)のポイント

## 目的

全国営繕主管課長会議※は、近年の木材利用に係る技術開発の進展、それを踏まえた地方公共団体による多様な木造建築物が整備されていることを踏まえ、過去（平成24、25年度）に作成した事例集を拡充（上記会議構成員へのアンケートを通じて、新たな木材利用に係るテーマを設定）し、本事例集として取りまとめました。

本事例集は、地方公共団体における木材利用に係る取組の紹介のみならず、構成員間の情報共有・交換を促し、更なる木材利用の促進にも資することが期待されます。

※都道府県及び政令指定都市の営繕担当課長と国土交通省大臣官房官庁営繕部が参加

## 事例集の概要

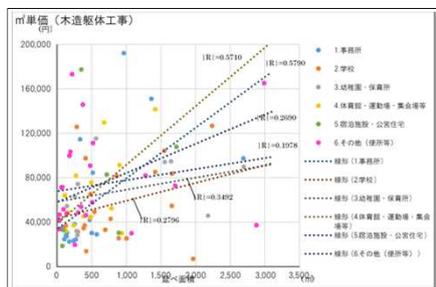
■ **事例**（事例数：78件） ※ 1事例に複数のテーマ（取組）の記載あり

テーマ（取組件数）	テーマごとの代表的な取組概要
① CLT (24件)	<b>CLTを活用するにあたっての取組</b> (工期の短縮、床パネル割り、事務室奥行きを確保するための工夫 等)
② 混構造・部分木造 (24件)	<b>木材を適材適所に使用した取組</b> (混構造+免震構造によるフレキシブルな空間、屋根の軽量化 等)
③ 大規模・大空間 (32件)	<b>大スパンを確保するための取組</b> (トラスの工夫、重ね梁、張弦梁の採用 等)
④ 準耐火建築物(6件)	<b>燃えしろ設計の取組</b>
⑤ 地域産材の活用 (33件)	<b>地域産材の強度分布を踏まえた設計の取組、調達期間確保の取組、材工分離発注の取組 等</b>
⑥ 維持管理 (5件)	<b>維持管理に配慮した設計手法の取組</b> (接合金物の錆発生防止、外部使用木材の劣化対策 等)
⑦ コスト計画 (5件)	<b>建設コスト縮減に関する取組</b> (格子膜構造による材の軽量化、材のサイズ・架構断面の均一化 等)
⑧ その他(22件)	<b>地域と連携した取組、歴史的建造物復原の取組 等</b>

## ■ コスト情報の分析

【目的】 木造建築物に係る企画立案、設計段階でのコスト計画の参考

【方法】 本事例集に収録した事例とは別に、全国の公共建築物の建設コストに関する資料（135件のデータ）を収集し、その傾向を分析。



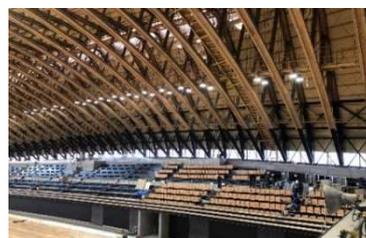
CLTパネル工法による公営住宅  
(福島県復興公営住宅 磐崎団地)



混構造+免震構造によるフレキシブルな空間  
(長門市庁舎)



定尺材アーチトラスによる大空間  
(道の駅ふたつ)



地域産材の強度分布を踏まえた架構  
(大分県立武道スポーツセンター)